



筑波大学

University of Tsukuba

筑波大学附属図書館特別展

オリエントの歴史と文化 —古代学の形成と展開—



エジプト新王国第19王朝・アブシンベル大神殿至聖所神像



(ホメロス)『イリアス・アンブロジアーナ』(ファクシミリ版)

会期 平成16年10月25日(月)～11月5日(金)

会場 筑波大学附属図書館 中央図書館貴重書展示室

時間 平日 9時～17時
土曜・日曜・祝日 13時30分～17時30分

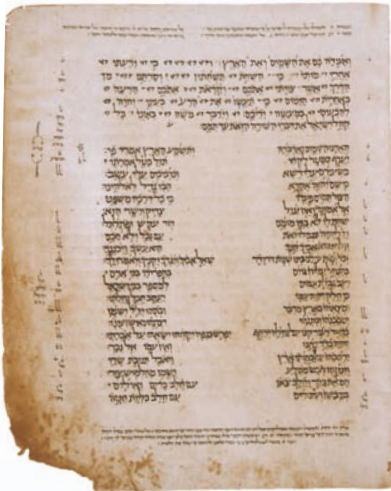
入場無料(小学生以下は保護者同伴でご来場ください)

主催 筑波大学大学院人文社会科学研究所
筑波大学附属図書館

お問い合わせ 筑波大学附属図書館 古典資料係 TEL029-853-2376
〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1
e-mail : voice@tulips.tsukuba.ac.jp

筑波大学附属図書館特別展

オリエントの歴史と文化 —古代学の形成と展開—



旧約聖書『アレppo・コデックス』
第7頁（申命記31. 28-32. 14）

「オリエント」—「太陽の昇る方角」「東」を表すラテン語起源のこの言葉は、人類にとって「文明発祥の地」を意味します。わたしたちも、文明の起源を求めて古代エジプトやメソポタミアへと遡り、象形・楔形文字の解読を果たした古代学の輝かしい足跡をたどってみましょう。

【主要展示書目】

- ・シャンポリオン『古代エジプト人の聖刻文字体系提要』（1827年）
- ・レプシウス編『エジプトとエチオピアの記念物』（全12巻, 1849-1913年）
- ・旧約聖書『アレppo・コデックス』『レニングラード・コデックス』（ファクシミリ版）
- ・『死海文書』（電子資料）
- ・『バビロニア・タルムード』（ファクシミリ版）
- ・ギリシア語旧新約聖書『シナイ・コデックス』（ファクシミリ版）
- ・(ホメロス)『イリアス・アンブロジアーナ』（ファクシミリ版）
- ・ベディヤン編『殉教者・聖人行伝』（シリア語版全7巻, 1890-97年）
- ・レヤード『ニネヴェとバビロンの遺跡における発見』（1853年）
- ・デリッチ『バベルと聖書』（1903年）
- ・ウーリー『ウルの発掘』（1934年）
- ・マロワン『ニムルドとその遺跡』（1966年）ほか

【筑波大学電子図書館】

筑波大学電子図書館では、多数の高精細画像をインターネットで公開しています。これらの画像は、階層的なデジタル画像フォーマットによって作成されていますので、Webブラウザによって資料の細部まで拡大してご覧いただけます。

歴史的価値の高い作品のあざやかな筆遣いをお楽しみください。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/pub/tree/kichosho.html>



グーテンベルク42行聖書零葉

【表紙写真解説】

表紙左

- ・レプシウス編『エジプトとエチオピアの記念物』
VII/iii. 190, 新王国第19王朝・アブシンベル大神殿至聖所神像

表紙右

- ・(ホメロス)『イリアス・アンブロジアーナ』
(ファクシミリ版) ミニアチュールX XIX (8. 245-253)

表紙背景

- ・ベルクマン編『ハンムラビ法典』冒頭

